

【事務事業調査】

事務事業名	国税連携システム構築事業費			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001-02-02-02
担当部署	住民課	担当 サブリーダー	税務担当 齋藤 久	事業の分類	新規事業

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	平成23年1月からの国税連携開始にあたり、国税電子申告システム(eTAX)と地方税電子申告システム(eLTAX)の連携システムを現在国及び地方税電子化協議会が構築しています。国税連携システムを利用して住民税の課税事務の効率化を推進するため、現在使用している住民税システムを改修し、所得税申告電子データをオンラインで取得できるようにします。	所得税申告データをオンラインで取得でき、課税事務の効率化とコスト削減により住民サービスを向上できる。 入力ミスによる課税誤りの防止 個人情報漏洩リスクの解消 確定申告書のデータ化に伴う入力事務と経費の削減 団体間情報交換による事務の効率化と期間の短縮
実績		

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
システム改修	1件		平成23年1月確定申告から使用予定

事業費(計画)

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	委託料	9,555,000	審査システム導入費、TASK連携システム(TKC利用団体による按分)
2	使用料及び賃借料	201,600	国税連携、TASK連携システム利用料(平成23年1月～)
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		9,756,600	

事業費(実績)

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		0	

事業経費

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額	9,756,600		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	9,756,600		